

日本共産党船橋市議団とともに

岩井 友子市議 金沢 和子市議
坂井 洋介市議 佐藤 重雄市議
関根 和子市議 中沢 学市議
松崎 佐智市議 渡辺 優子市議
市議団控室 ☎047-436-3030

日本共産党
県議会議員

丸山慎一 がんばり通信

発行

日本共産党西部地区委員会
〒274-0805船橋市二和東6-41-20
☎047-440-5240 FAX449-7004

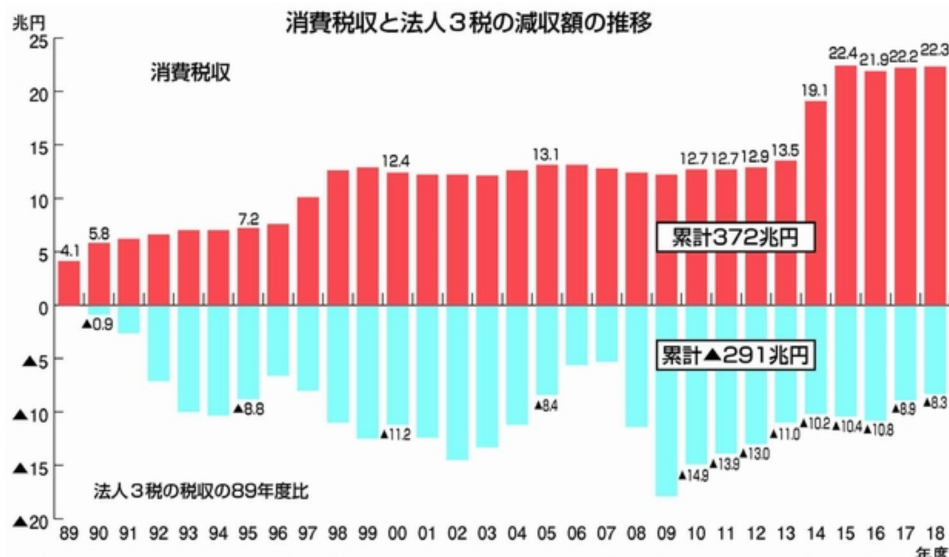
右のQRコードでブログを見る
ことができます。HPは検索。



丸山 慎一

検索

No.411 2018年11月11・7日(月2回発) marusin@mbn.nifty.com



2017年度までは国・地方とも決算及び決算見込み額、2018年度は当初予算および地方財政計画額。消費税は地方分(地方消費税、消費増徴税)を含む。法人3税には法人税、法人住民税、法人事業税のほか、地方法人特別税、地方法人税、復興特別法人税を含む。

「景気の回復力が弱まることになった」と経済への悪影響を認めています。それでも増税にこだわりの、今回は増税対策で「あらゆる施策を総動員する」と述べ、

大企業への行き過ぎた減税を正せば、社会保障の財源は

いま、庶民の暮らしは苦しい状況が続いており、前回の消費増税(2014年4月)から2人以上世帯で実質消費支出が年25万円減っています。ここに増税を強行すれば、消費が冷え込めば、経済全体が縮小し、景気がますます悪くなることは火を見るより明らかです。

安倍内閣の消費税10%増税 大企業には消費税導入以来291兆円も減税

安倍内閣が来年10月から消費税を10%に増税しようとしています。その一方で大企業には繰り返し減税を施してきており、消費税が導入されてから30年間の累積は291兆円にも達しています。

消費税は大企業減税の穴埋めに

あくまで強行する姿勢を見せられています。

複数税率導入で中小零細企業に打撃

生み出すことが出来ます。

今回の消費税増税では、食料品は8%、その他は10%と複数税率が適用されます。これにあわせて事業所には「インボイス(適格請求書)制度」が導入されることになりますが、年間売り上げが1000万円以下の免税業者はインボイスを発行できず取引から排除される可能性があります。

消費者だけでなく、中小零細事業者にも致命的な打撃を与える消費税10%への増税は中止すべきです。

10月28日、東京青山公園で「JCPサポーターまつり」が開かれました。サポーターのみなさんが企画を練り準備を進め、交流を広げる初めての取り組みです。中央舞台では、対談や盆踊り、ロックミュージックなどが行われ、周辺には出店や地域ごとの交流スペースがもうけられています。千葉ブーは、鉄道模型が走り、ロックマクンバンドが演奏し、紙芝居や腹話術、サックス演奏など盛りだくさんで楽しい一日となりました。



これを避けようと思えば、1000万円以下の売り上げしかないのに、課税業者になるしかありません。

安倍首相も、インボイスについて「免税事業者が取引から排除されるのではないかなどと懸念する声があるのも事実」として、導入までに4年の準備期間を設け、その後、6年の特別措置を行うと述べ

るなど、事実上インボイス導入が大きな影響を与えることを認めています。

丸山慎一県議 活動日誌

10・22 ▼日本共産党が防衛省と厚生労働省に来年度予算要望



10・23 ▼船橋駅南口で宣伝/安倍内閣退陣スタンディング参加
10・24 ▼県議会開会式/国保をよくする会会議
10・25 ▼戦没者追悼式
10・26 ▼通級の輪の教育事務所要請/津田沼革新懇の宣伝に参加
10・27 ▼公共工事の不正で聞き取り/武器見本市について意見交換
10・28 ▼金沢和子市議と新日本婦人の会みどり班の食事会/関根和子・中沢学両市議・安田晋党市民運動部長・神子そよ子医療介護相談室長と年金者組合船橋支部大会であいさつ
サポーターまつり参加
10・29 ▼市内宣伝/生活と健康を守る会会議
10・30 ▼日本共産党の会議で県政報告
10・31 ▼国保をよくする会の対市要請
11・1 ▼県議会開会式/スタンディング
11・3 ▼子どもと教育を語る集い参加
11・4 ▼安田部長と飯山満地域のつどい/佐川長住環境団地対策部長と宮本地域でまちかどトーク集会